



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	29,888.78	-38.29	-0.13	-4.79	-17.75	36,338.30
NASDAQ	10,798.35	152.25	1.43	-4.78	-30.98	15,644.97
日経225	25,963.00	-468.20	-1.77	-6.69	-9.82	28,791.71
上海総合	3,316.79	31.40	0.96	0.97	-8.87	3,639.78
滬深300 (CSI300)	4,309.04	58.98	1.39	1.65	-12.78	4,940.37
ハンセン	21,075.00	229.57	1.10	-3.35	-9.93	23,397.67
中国企業	7,367.68	108.27	1.49	-3.18	-10.55	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.4%安と3週ぶりに反落、上海総合指数は1.0%高

香港市場ではハンセン指数が週間で3.4%安と3週ぶりに反落。米国や欧州主要国がインフレ抑制のため利上げを実施するなか、世界的な景気後退への警戒感が相場の重しとなった。一方、中国の主要経済指標の上振れや中国当局による景気対策への期待が相場の下支え要因となり、21000ポイント付近では底堅い展開となった。本土市場では上海総合指数が1.0%高と3週続伸。5月の主要経済指標が市場予想を上回る強い結果となったことを好感。節目の3300ポイント台を回復し、約3カ月ぶり高値をつけた。

今週の展望:香港市場は底堅い展開か、21000ポイントを下回る水準では買い戻しも

香港市場は底堅い展開が予想される。米国の欧州の主要国が利上げに動かなか世界的な景気後退への警戒感がくすぶるものの、中国の5月の主要経済指標が予想以上に強い内容だったことで、中国では過度の景気先行き不安が後退。新型コロナ感染者も足元で減少しており、中国景気を持ち直しへの期待が相場を支えそうだ。米中首脳会議が近く開催されるとの報道を受け、対中制裁関税緩和への期待が高まることも予想される。本土市場は一進一退の展開か。足元の相場上昇を受けて上値では利益確定売りが広がりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国平安保険 (02318)	50.65	4.54
2 JDドットコム (09618)	261.20	4.15
3 中銀香港 (02388)	30.55	3.56
4 中国人寿保険 (02628)	12.66	3.26
5 中国生物製薬 (01177)	4.33	2.36
6 ハンセン銀行 (00011)	137.60	1.47
7 香港証券取引所 (00388)	356.00	0.23
8 万洲国際 (00288)	5.62	0.18
9 冚イナ・モバイル (00941)	49.80	-0.40
10 HSBC (00005)	49.65	-0.60

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 創科実業 (00669)	82.95	-19.23
2 申洲国際集団 (02313)	90.30	-13.59
3 ネットイース (09999)	151.10	-12.41
4 中国中信 (00267)	7.58	-12.37
5 信義光能 (00968)	12.64	-11.24
6 九龍倉置業地産 (01997)	32.75	-11.01
7 Link REIT (00823)	63.20	-8.54
8 安踏体育用品 (02020)	84.25	-8.02
9 ヘトロイナ (00857)	3.98	-7.66
10 CNOOC (00883)	10.52	-7.56

▼今週の主なイベント

- 6月20日(月) 【米国】ジュンティーンズで休場
- 6月23日(木) 【米国】パウエル FRB 議長議会証言

▼今週の期待材料

- ◆中国の新型コロナ感染者が再び減少傾向に、経済活動再開で景気回復への期待が高まる公算
- ◆中国の5月の主要経済指標が軒並み市場予想を上回る強い結果に、景気の先行きに対する過度の不安が後退
- ◆バイデン米大統領が習近平国家主席と近く会談すると発言、米中対立緩和への期待が高まる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆米 FOMC で 0.75%の利上げを決定、スイスや英国も利上げ追従で世界的な景気後退への警戒感高まる
- ◆中国の6月の最優遇貸出金利は据え置き、1年物は5カ月連続の据え置きで金融緩和期待が後退
- ◆米国の利上げで新興国からの資金流出に警戒感、香港では為替変動許容幅の下限抵触で連日の為替介入

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 波司登国際 (03998) : 23日に22年3月本決算を発表、市場予想は14%増益
- ☆ JDドットコム (09618) : 「618」セールで販売額が過去最高、10%増の3793億元
- ★ 銀河娛樂 (00027) : マカオでPCR一斉検査、防疫措置強化でカジノ事業に打撃
- ★ テキサスウィンカ (00321) : 22年3月本決算は火災による損失響き30%減益
- ★ シノペック上海石化 (00338) : エチレングリコール工場で火災発生、1人が死亡
- ★ 中国ガス (00384) : 24日に22年3月本決算を発表、市場予想は22%減益
- ★ 中国神華能源 (01088) : 5月の石炭販売量が13%減少、発電量は14%減
- ★ 小米集団 (01810) : 「618」セール販売額が187億元、前年同期の190億元を下回る
- ★ 中国中煤能源 (01898) : 5月の石炭販売量が13%減少、1-5月は12%減
- ★ 衆安在線財産保険 (06060) : テンセントが保有株1.9%を売却、持ち株比率8.1%に

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。